

浜松市多文化共生都市ビジョン 【概要版】

☆計画期間:2013年度(平成25年度)から2017年度(平成29年度)の5年間

基本理念

目指す方向性

1. 日本人市民と外国人市民がともに構築する地域
2. 多様性を都市の活力の源泉として、発展していく地域
3. 誰もが安心して暮らしていくことができる地域

都市の将来像

相互の理解と尊重のもと、創造と成長を続ける
ともに築く多文化共生都市

推進方針

パートナーシップによる
多文化共生の推進
○オール浜松体制
○市民協働
○国内外の多文化共生都市との連携

重点施策

(1) 未来を担う 子どもたちの教育

- 子どもたちの国際感覚涵養
- 外国人の子どもたちへの教育支援 等

(2) 安全・安心な 暮らしのための防災

- 防災のための体制づくり
- 地域の防災力の向上 等

(3) 多様性を生かした まちづくり

- 日本人・外国人による文化の創造と発信
- 多様性を生かした地域の活性化

施策体系

施策の分野

(取組)

※具体的な取組については、毎年その内容について
検証と見直しを行い、必要な修正を加えていきます。

1.

手を取り合い、
ともに築くまち
協働

(1) オール浜松での取組推進

- 多文化共生推進協議会を通じた多様な主体による取組の促進
- 多文化共生に携わる市民団体・ボランティアの連携促進

(3) 交流機会の創出

- 各種交流イベントの開催
- 地域での交流促進のための仕組みづくり

(2) お互いを理解するための教育

- 国際理解教育の実施
- ユニバーサルデザインや人権の観点からの啓発(資料作成 等)

(4) 外国人市民のまちづくりへの参加促進

- 自治会など地域コミュニティへの参加促進
- 外国人コミュニティとの連携強化

2.

多様性を生かして
発展するまち
創造

(1) 次世代の育成 **(重点施策)**

- 子どもたちの国際感覚涵養
- 外国にルーツを持つ子どもたちへの教育支援
- 学齢期を過ぎた若者のエンパワーメント

(3) 多様性を生かした地域の活性化 **(重点施策)**

- 誰もが能力を発揮できる環境づくり
- 多様性を生かした情報発信
- グローバル人材を生かした産業振興

(2) 多様性を生かした文化の創造 **(重点施策)**

- 外国人市民の文化・芸術活動の機会拡大
- 多様性を生かした交流の促進と文化の発信

(4) 都市間連携の推進

- 外国人集住都市会議等を通じた課題解決
- 国内外の都市との連携を通じた知見やノウハウの共有

3.

誰もが快適に
暮らせるまち
安心

(1) 防災対策 **(重点施策)**

- 防災のための体制づくり
- 地域の防災力の向上
- 多様な情報提供体制の整備

(3) 地域支援

- 地域課題の解決に向けた支援と情報共有
- 地域ルールの理解や義務の遂行に向けた取組

(2) コミュニケーション支援

- 地域で暮らすための日本語学習支援
- 通訳・相談員の配置・育成
- 情報の多言語化・「やさしい日本語」の活用

(4) 安心な暮らしのために

- 医療・福祉(検診会への助成、メンタルヘルス相談、子育て支援等)
- 雇用・居住(居住に関連した各種支援制度等の周知 等)